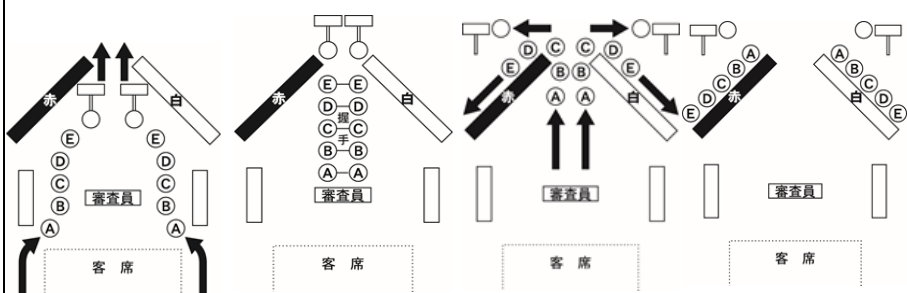
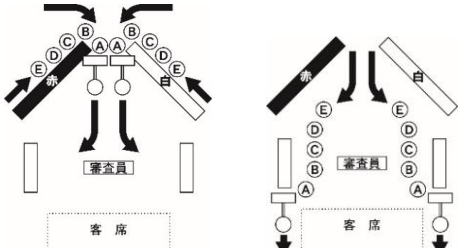


俳句甲子園 一般ボランティア実施要綱	
08:30 までに	全:「てくるん」前の受付で 受付を済ませ 、所定の資料等を受け取る。
08:30	「てくるん」前受付に集合・点呼・注意事項等説明 全:自分の グループのメンバーと担当する試合会場 を確認する。シフト表でペアを組む相手を確認。
08:40	すし丸でスタッフシャツに着替え、荷物(貴重品以外)は すし丸 に預けておく。
08:50	担当会場へ移動し、打ち合わせ・リハーサル 全:会場責任者、司会、行事へあいさつ 全:ペアどうしでの打ち合わせ、司会・行事との打ち合わせ ※シフト表を見て、役割を確認しておくこと 生徒の貴重品は必ず、自己管理、もしくは引率者に管理して頂くようお願いする。 ※プラカードは受付時に各学校へ渡してあります。
09:50	スタンバイ プ:プラカードを学校から受け取り、以後の管理はボランティアで行う。 プ: オーダー表に目を通しておく! ※オーダー表…各校の生徒名の順番が書かれた用紙。(配布します。)
10:10	予選リーグ戦(昼食をはさんで3試合ずつ計6試合) ●シフト表を見て担当を交代していくこと。 プ:初戦が始まるまでに、生徒に、試合の入場・退場時の移動の仕方・立ち回り方(下記の流れ)を説明しておく。 TK:試合開始10分前には、所定の席で待機しておく。 ◇試合の流れ ①試合開始前にあらかじめ、生徒を客席横(ステージに向かって、赤は左側、白は右側)に、 オーダー表の名前記載順と逆の順番(披講順ではありません) に並ばせておく。(試合ごとに、赤と白のどちら側になるのかを、あらかじめ把握しておく) ②プラカードを持ち生徒の列の先頭に立つ。アナウンス・入場曲に合わせ、プラカードを上げ、生徒を先導しながら入場。 ③ステージ中央奥まで移動。プラカードを上げたまま客席側を向く。両チームの生徒たちは向かい合って握手をする。 ④握手の後、生徒たちは席に移動(図参照)し着席する。自分はプラカードを所定の場所に立てて、句めぐり席に着く。 ※試合中の、行司の指名時の混乱を防ぐため、 生徒の着席順は、必ずステージ中央側からオーダー表の順番どおりに並ぶようにする! (入場時に逆の順番に並んでいれば、着席時に順番どおりに並びます。) 

<p>つづき</p>	<p>⑤試合中は、効果音に合わせて短冊をめくる(披講)。(※ 披講は、一チームずつ行います)</p> <p>●めくった短冊は、丸めて、句めくり席の後ろに置かれている学校ごとの箱に入れる。</p> <p>※一番表側の短冊を、確実に1枚だけ、「まっすぐ下に引いて」めくる!</p> <p>※一勝負ごとに、赤・白の披講の順番が変わるので注意!(※ 先鋒戦は赤→白。以降、一勝負ごとに赤と白の順番が入れ替わります。)</p> <p>※披講時には必ず「赤(白)チームの披講です。赤(白)チームの代表の方、ご起立の上、披講願います」というアナウンスが入ります。赤・白どちらかを言うので、よく聞いてください。</p> <p>※勝敗ボードを立てること</p> <p>※予選リーグ戦では、大将戦までに試合の勝敗が決定しても、各試合での勝敗数などがリーグ戦の勝ち抜きを左右する場合がありますので、大将戦まで、通常通りの勝負を行います。</p> <p>⑥試合終了後は、プラカードを持って、アナウンスに合わせて、ステージ中央側より、生徒を先導して退場(図参照)。</p> <p>⑦タイムキーパー担当は、試合中、ディベート(質疑応答)の時間(3分)をストップ・ウォッチで計測し、残り時間を選手、行司、観客へ知らせます。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
<p>12:10 (予定)</p>	<p>昼食</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生徒から、食事のできる場所などを尋ねられたときは紹介する。 ●午後からの試合開始時刻がアナウンスされるので、確認すること。 ●昼食を手早く済ませ、午後からの第4試合に備える。
<p>13:20 (予定)</p> <p>↓</p> <p>15:30 (予定)</p>	<p>予選リーグ(第4試合～第6試合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●午前中と同様。シフト表を見ながら、担当を交代。
<p>15:30 (予定)</p>	<p>ボランティア終了</p> <ul style="list-style-type: none"> ●必ず会場の担当ボランティア全員そろって「てくるん」前受付へ名札の返却(ボランティア終了の合図となります。)に来てください。 ●すし丸で着替えができます。

【注意事項】

- 体調不良やなにか不都合なことが起きた場合、直ちに会場責任者に申し出て下さい。
また、暑さ対策などの準備をお願い致します。
- スタッフシャツは差し上げますが活動終了後、必ず私服に着替えて下さい。
スタッフシャツを着ている限り、スタッフとして扱われますので注意をお願いします。

【タイムキーパーに関する補足事項】

- タイムキーパーは試合中の質疑応答（ディベート）の時間経過をストップ・ウォッチで計り、残り時間を選手や行司や観客に、タイムボードで表示するのが役割です。
- 各会場に2名が担当し、時間を計りながらお互いの息を合わせて残り時間のタイムボードを挙げます。ボードは「1分前」、「そこまで」の2種類があります。ボードを選手や行司、観客に分かるよう左右に振りながらゆっくり見せます。

- ① 試合開始10分前に担当会場に必ず集合し、所定の席に就き、準備を整えて下さい。
- ② 試合開始前に、まず選手入場や、行司による注意事項の説明などがあります。
- ③ 試合が開始され、各チームの俳句の披講（俳句の読み上げ）を終えた後に「それでは〇〇チームの俳句に対しまして、△△チームの皆さん質疑をお願いします。質問のある方、挙手をどうぞ。」というアナウンスがあります。
そこでペアの相手とお互いの息を合わせてストップ・ウォッチをスタートさせて下さい。
- ④ 予選リーグは3分の質疑応答ですので、2分経過で「1分前」、3分で「そこまで」、のタイムボードを、合計2回挙げることになります。
- ⑤ ひとつの勝負に先攻、後攻でお互いの俳句を質疑応答します。先攻のチームの質疑応答の時間が終わると、すぐに後攻のチームの質疑応答が始まります。
その際「それでは攻守入れ替わりまして△チームの俳句に対しまして、〇チームの皆さん質疑をお願いします。質問のある方、挙手をどうぞ」というアナウンスがあります。
このアナウンスの時間に素早くストップ・ウォッチをリセットし、再びお互いの息を合わせてスタートさせて下さい。
- ⑥ 特に「そこまで」の手札は行司に分かるように挙げて下さい。行司が気付かなければ質疑応答は終了しません。

【注意事項】

- タイムキーパーのきびきびした動きによって、その会場の試合が引き締まるかどうかが決まります。
- タイムボードは会場内に見えるようにしっかり手を伸ばし表示して下さい。
- タイムボードは選手側、観客側の順に表示して下さい。
- 二人の動きがばらばらにならないように気をつけて下さい。

タイムキーパー手順

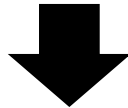
注意

タイムボードを、行司・選手・観客によく見えるように揚げる！

披講の後、行司が

それでは〇〇チームの俳句に対しまして、
△△チームの皆さん質疑をお願いします。
質問のある方、挙手をどうぞ。

とアナウンス



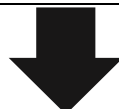
ペアの相手とお互いの息を合わせて、ストップウォッチをスタート
《タイムボードを揚げるタイミング》

2分経過で「1分前」、**3分**で「そこまで」



素早くストップ・ウォッチをリセット

それでは攻守入れ替わります。
△△チームの俳句に対しまして、
〇〇チームの皆さん質疑をお願いします。
質問のある方、挙手をどうぞ。



再びお互いの息を合わせてスタート